

代表電話番号：098-868-2578
URL：https://nahaport.jp/



2023年/2024年

那覇港要覧 NAHA PORT



1 那覇港管理組合

《設立目的》

那覇港管理組合は、那覇港の開発発展と利用の促進を図るとともに、適正で能率的な管理運営を行うことを目的として平成14年4月1日に沖縄県、那覇市及び浦添市の三自治体で設立した特別地方公共団体です。

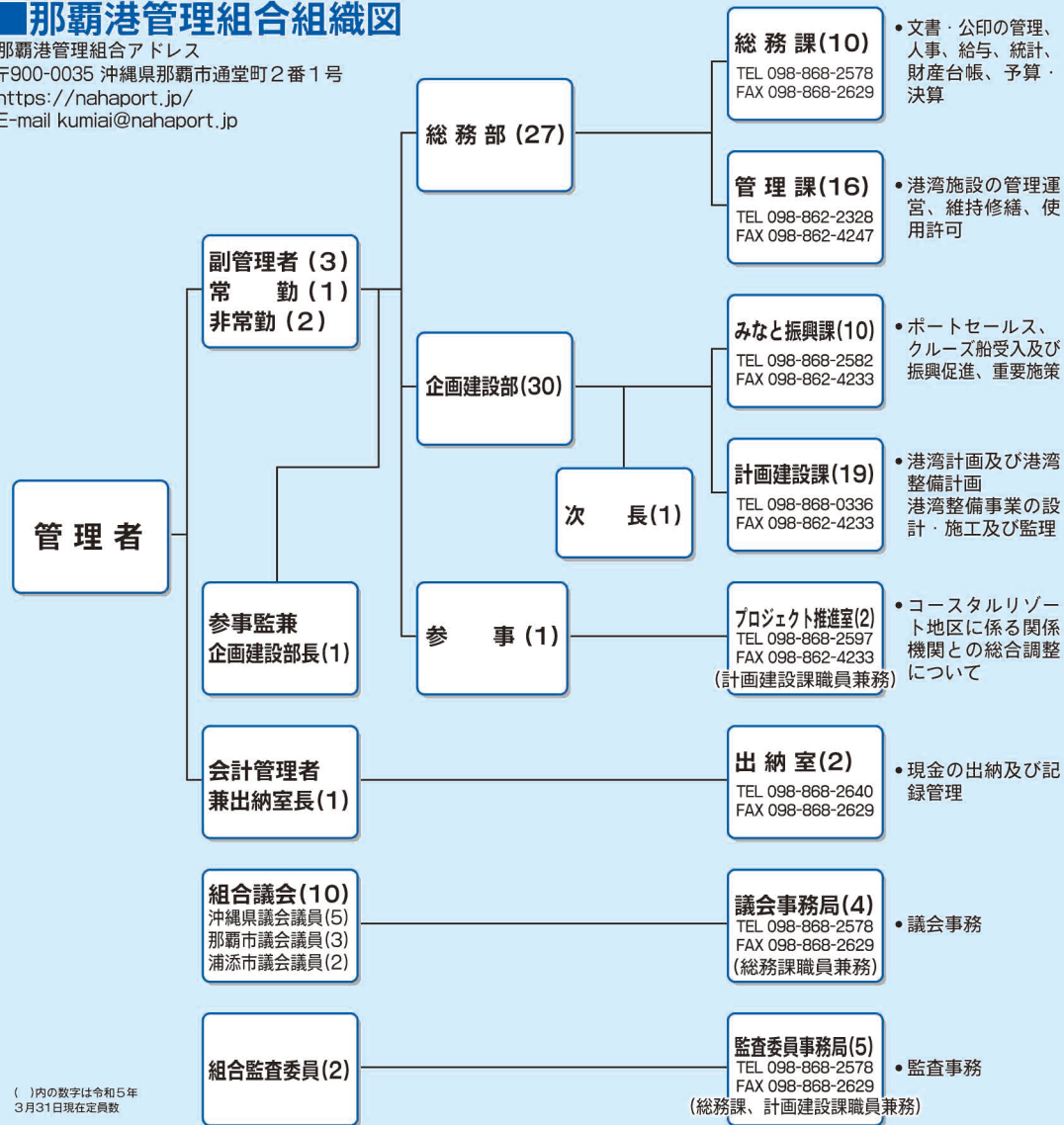
《整備方針》

那覇港管理組合では、次の5つの整備方針を掲げ、整備計画を推進しています。

- ①新たな産業拠点としての国際物流関連産業の展開
- ②国際ロジスティックスセンター等としての新たな産業空間の創出
- ③南の国際交流拠点を目指した国際クルージング基地と海洋リゾート地区の形成
- ④世界に誇れる豊かな自然環境の保全と新たな環境の創出
- ⑤沖縄の生活・物流拠点としての那覇港4ふ頭地区の港湾機能の適正配置

■那覇港管理組合組織図

那覇港管理組合アドレス
〒900-0035 沖縄県那覇市通堂町2番1号
<https://nahaport.jp/>
E-mail kumiai@nahaport.jp



• 文書・公印の管理、人事、給与、統計、財産台帳、予算・決算

• 港湾施設の管理運営、維持修繕、使用許可

• ポートセールス、クルーズ船受入及び振興促進、重要施策

• 港湾計画及び港湾整備計画
港湾整備事業の設計・施工及び監理

• コースタルリゾート地区に係る関係機関との総合調整について

• 現金の出納及び記録管理

• 議会事務

• 監査事務

2 那覇港の歴史

《那覇港の概要》

那覇港は、沖縄本島南部、那覇市と浦添市にまたがって位置し、沖縄県の物流、人流の中心的な拠点港湾として沖縄県の経済社会活動を支えており、外国、本土と沖縄、宮古、八重山や周辺離島と連絡する沖縄で最も重要な港湾となっています。

古くは15世紀頃から琉球王府の貿易の拠点として栄え、今日まで沖縄の海の玄関として発展してきた港であり、一部の石油製品などを除き、沖縄で生産・消費されるほとんどの物資が取り扱われています。



▲ 1422年頃的那覇港の絵図（沖縄県立博物館所蔵）

1264年	浦添城を居城とした中山王が泊港（現在の泊ふ頭）を国港として整備。
1422年	沖縄本島の統一を果たした尚巴志王が、那覇港（現在の那覇ふ頭）を中国進貢貿易などの拠点とした。
1972年	本土復帰直前、那覇港・泊港・新港を一体的に管理運営するため、3港を一元化し、那覇市の管理となり、現在の那覇港となる。
1984年	新港ふ頭地区の岸壁（－7.5mから－11m）が完成する。
1997年	コンテナ専用岸壁（－13m）1バースを供用開始（9号岸壁）。
1998年	ガントリークレーン1号機供用開始。
2002年	那覇港管理組合設立。
2003年	那覇港港湾計画（改訂）が承認され、トランシップ港及び海域環境保全ゾーンが位置づけられる。
2004年	ガントリークレーン2号機供用開始。
2005年	「那覇港公共国際コンテナターミナル」の運営事業に関して、那覇国際コンテナターミナル株式会社（NICTI）と賃貸契約締結。
2006年	1月、国際公共コンテナターミナル供用開始。
2009年	9月、旅客専用バース供用開始。
2011年	8月、「那覇うみそらトンネル」供用開始。

3 自然条件

《気象、潮流、海底地質》

気候は暖かい黒潮の影響を受け、亜熱帯性海洋気候に属しています。その特徴として、一年を通じて、気温の変化は少なく、年平均気温23℃、真冬でも10℃前後と一年中温暖な気候で、降雨量は全国に比べて多く、年間降水量平均は2,196mmとなっています。冬から春にかけて北ないし北北東の季節風（11月～3月）が、夏は南東の季節風が卓越します。また台風が夏から秋にかけて沖縄付近を通過しますが、そのうち、那覇港周辺に接近するのは2～3個程度です。潮流は、上げ潮時には北東流、下げ潮時には、南西流が卓越します。流速は沖合部が大きく30～50cm/s、沿岸部で10～20cm/s程度です。海底地質は、上位から10m～15mの沖積層（海浜砂礫）、10m前後の洪積層（琉球石灰岩）、及び第三紀層（島尻層）から成り立っています。

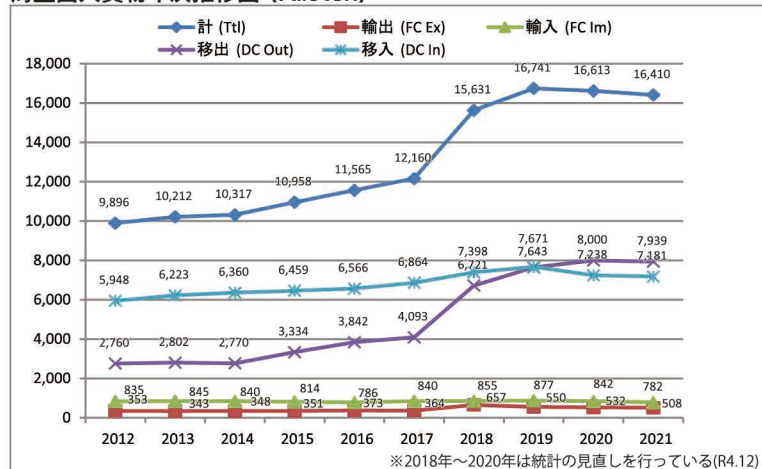
2012年	7月、ボイジャーオブザシーズ初寄港。
2013年	4月、「波の上うみそら公園」供用開始。
2014年	4月、那覇クルーズターミナル供用開始。
2014年	7月、ガントリークレーン3号機供用開始。
2015年	4月、台湾港務株式会社（TIPC）とのパートナーシップ港に関する覚書（MOU）の締結。
2015年	5月、ガントリークレーン4号機供用開始。
2015年	7月、大型クルーズ船3隻同時寄港。
2015年	8月、アジア最大級クワンタム・オブ・ザ・シーズ那覇港初寄港。
2015年	12月、NICTIとコンテナターミナル賃貸借契約を更新。中核企業は三井倉庫株式会社に変更。
2016年	1月、新体制となったNICTIによるコンテナターミナルの運営開始。
2018年	3月、「臨港道路浦添線」供用開始。
2019年	5月、那覇港総合物流センター開業。
2022年	4月、那覇港長期構想の策定。
2023年	2月、第2クルーズバース暫定供用。
2023年	3月、那覇港港湾計画の改訂。

4 港 勢

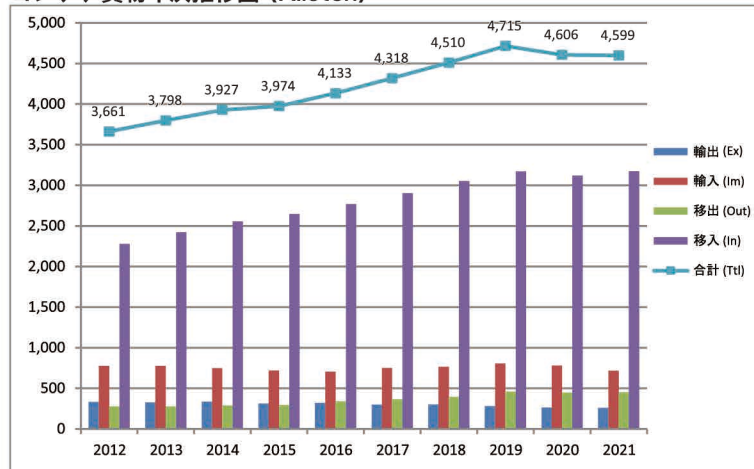
2021年に那覇港に入港した船舶数は7,912隻(24,516,560総トン)となっています。船舶乗降人員は320,527人で、内外航別にみると100%が内航客であり、そのうち県内航路が91.9%を占めています。

また、港湾取扱貨物量は1,641万トンで、これを内外貿易別にみると92.1%が内貿、出入別にみると輸移出が51.5%を占めています。全体の取扱貨物量のうち、コンテナ貨物は約28.0%を占めています。

海上出入貨物年次推移図 (Kiloton)



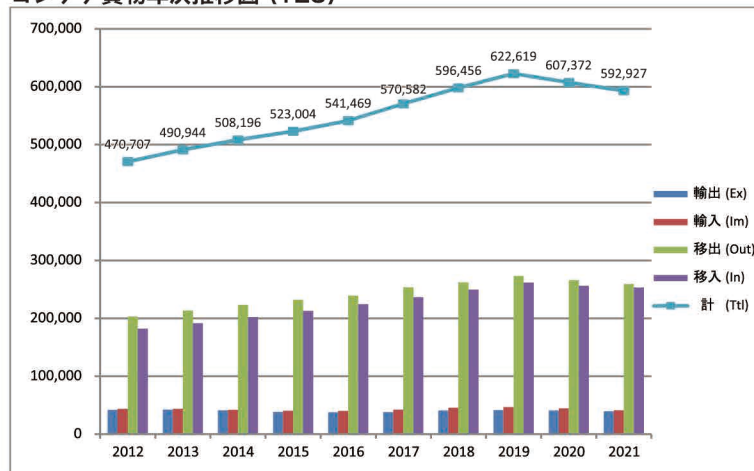
コンテナ貨物年次推移図 (Kiloton)



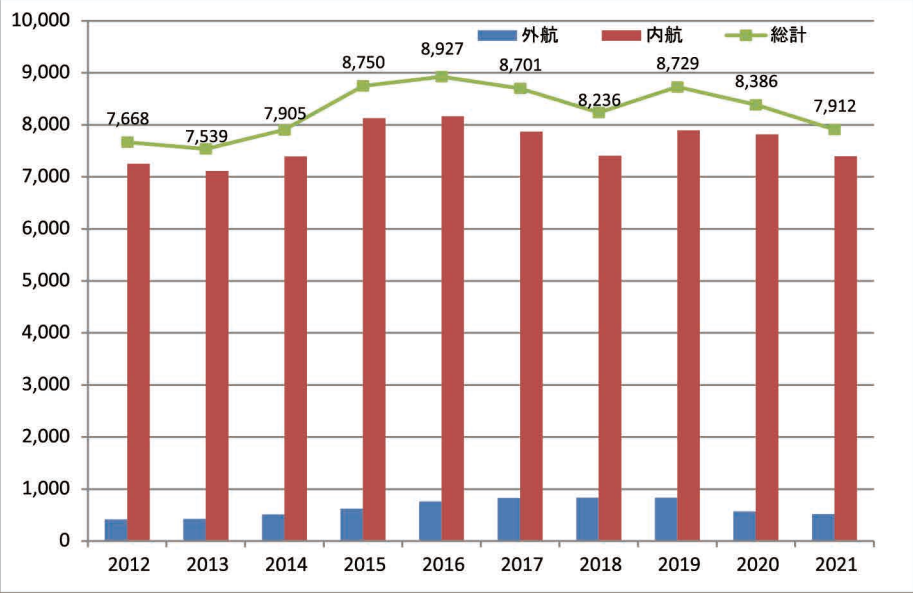
コンテナ貨物年次推移表 (TEU)

		輸出 (Ex)	輸入 (Im)	移出 (Out)	移入 (In)	計 (Ttl)	総計
2012	実 (Loaded)	18,594	43,521	18,567	136,960	217,642	470,707
	空 (Empty)	23,342	103	184,546	45,074	253,065	
2013	実 (Loaded)	18,115	43,610	18,598	146,043	226,366	490,944
	空 (Empty)	24,097	148	194,876	45,458	264,578	
2014	実 (Loaded)	18,717	41,916	19,570	154,401	234,604	508,196
	空 (Empty)	22,252	112	203,633	47,596	273,592	
2015	実 (Loaded)	17,484	40,191	21,207	160,148	239,029	523,004
	空 (Empty)	20,884	46	210,484	52,561	283,975	
2016	実 (Loaded)	18,039	39,218	23,690	167,239	248,185	541,469
	空 (Empty)	19,730	760	215,531	57,263	293,284	
2017	実 (Loaded)	16,568	41,635	25,958	175,192	259,353	570,582
	空 (Empty)	21,649	786	227,579	61,215	311,229	
2018	実 (Loaded)	16,957	42,419	28,073	184,664	272,112	596,456
	空 (Empty)	23,917	2,613	233,621	64,194	324,344	
2019	実 (Loaded)	15,764	44,685	32,014	191,802	284,263	622,620
	空 (Empty)	25,763	1,915	240,979	69,700	338,357	
2020	実 (Loaded)	14,596	43,028	31,723	188,557	277,904	607,372
	空 (Empty)	26,125	1,429	234,263	67,652	329,469	
2021	実 (Loaded)	14,599	39,354	32,095	191,364	277,412	592,927
	空 (Empty)	24,622	1,726	227,266	61,901	315,515	

コンテナ貨物年次推移図 (TEU)



入港船舶隻数年次推移図



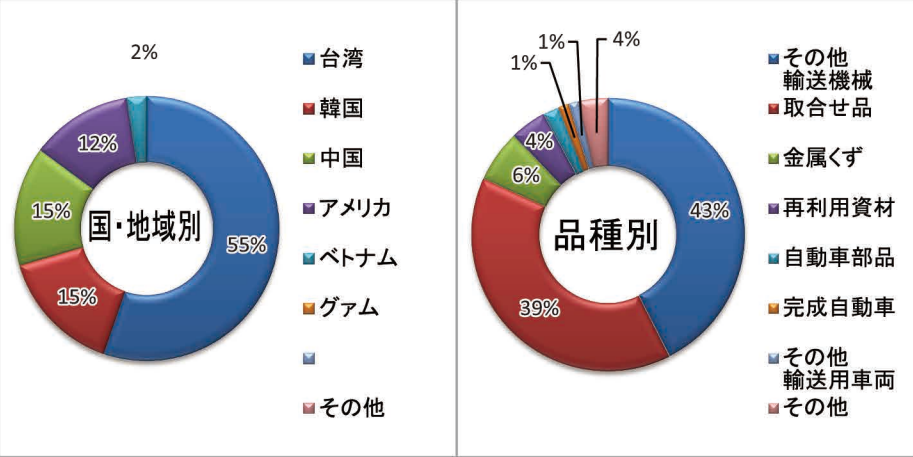
(輸出) (2021年)

国・地域名	トン数	百分比	品 種	トン数	百分比
台湾	281,154	55.30%	その他輸送機械	216,268	42.54%
韓国	77,142	15.17%	取合せ品	199,295	39.20%
中国	74,506	14.65%	金属くず	31,285	6.15%
アメリカ	63,082	12.41%	再利用資材	21,688	4.27%
ベトナム	12,517	2.46%	自動車部品	9,746	1.92%
グアム	18	0.00%	完成自動車	6,300	1.24%
			その他輸送用車両	6,051	1.19%
その他			その他	17,786	3.50%
	508,419	100%		508,419	100%

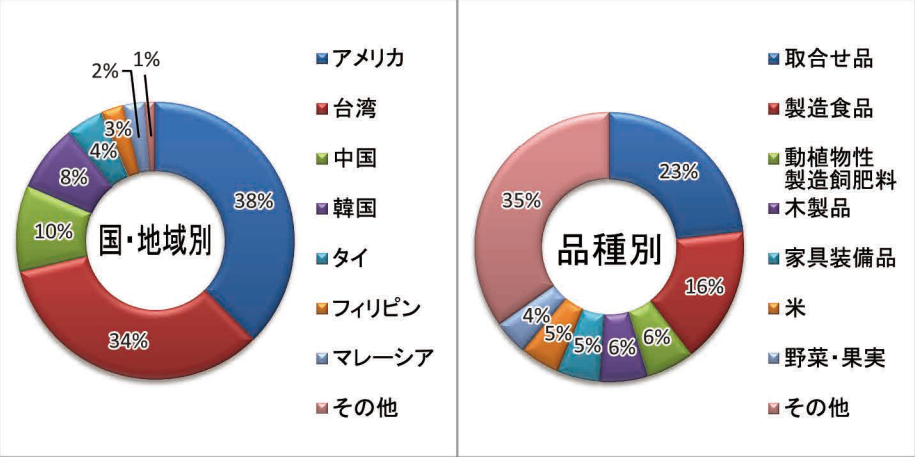
(輸入) (2021年)

国・地域名	トン数	百分比	品 種	トン数	百分比
アメリカ	293,836	37.58%	取合せ品	181,266	23.19%
台湾	263,953	33.76%	製造食品	128,507	16.44%
中国	79,065	10.11%	動植物性製造飼肥料	44,835	5.73%
韓国	61,511	7.87%	木製品	44,686	5.72%
タイ	33,742	4.32%	家具装備品	40,941	5.24%
フィリピン	20,434	2.61%	米	37,051	4.74%
マレーシア	19,533	2.50%	野菜・果実	32,483	4.15%
その他	9,723	1.24%	その他	272,028	34.80%
	781,797	100%		781,797	100%

海上輸出貨物国・地域別、品種別構成 (2021年)



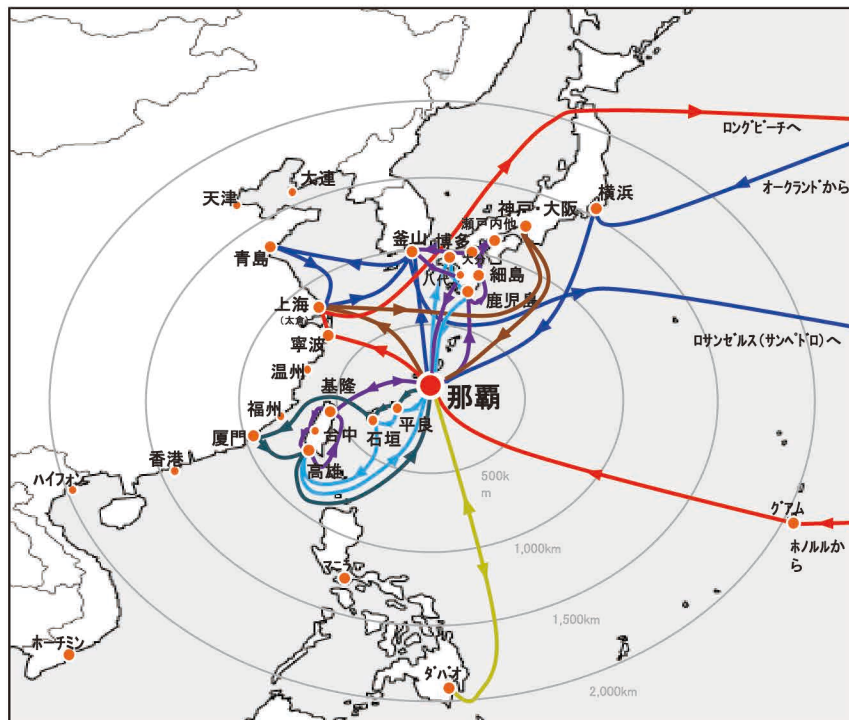
海上輸入貨物国・地域別、品種別構成 (2021年)



5 定期・不定期航路図

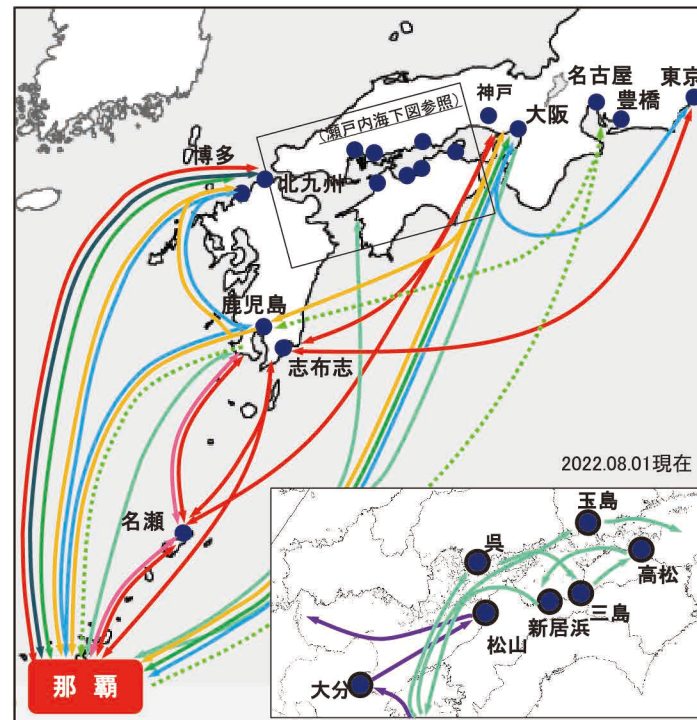
那覇港は、外貿定期航路として台湾、北米、中国、韓国、フィリピンを結ぶコンテナ航路が就航(7航路)しています。県外定期・不定期航路は、東京、大阪、神戸、名古屋、博多、北九州、鹿児島等を結ぶRORO船、一般貨物船等が就航(20航路)しています。

外貿定期航路



県外定期・不定期航路

2022年12月現在



※詳細は別頁「14 定期船・不定期船航路別表」を参照

6 国際物流プロジェクト

《那覇港輸送効率化支援事業》

(事業目的)

那覇港輸送効率化支援事業(以下、「本事業」という。)は、那覇港を利用する国際コンテナ貨物の効率的な輸送パターンへのシフトを支援することにより、那覇港における国際コンテナ貨物の増大と那覇港を利用する輸送の効率化を促進することを目的としております。

(対象事業者)

国際コンテナ貨物を輸送する荷主または物流企業

(支援内容)

- 那覇港を利用した輸送ルートにシフトすることで生じる増額費用分(海上輸送費、陸送費など)を支援
- 支援上限額は第1段階30万円、第2段階100万円の計150万円(段階毎の参加協力金10万円含む)

(対象要件)

- ① 那覇港を利用して輸出入を行うコンテナであること
- ② 那覇港を利用した新たな輸送ルートであり、輸送パターンA、B、C、Dに該当すること(右図参照)
- ③ 本事業目的に合致し、那覇港を継続的に利用する見込みであることなど

《那覇港輸出貨物増大促進事業(船社対象)》

那覇港における新規の国際航路の開設及び国際トランシップ貨物の取扱を行う外航船社に対し、その費用の一部を支援することにより、那覇港における航路の拡充と国際コンテナ貨物の増大を実現することを目的としております。

Aパターン

海外から本土港湾経由で那覇港に移入されている貨物を、直接那覇港への**輸入**にシフト



シフト後



Bパターン

海外から本土の主要港を経由し、長距離で地方の港湾周辺に陸送されている貨物を、那覇港で**輸入**し、本土の地方港湾への移出にシフト



シフト後



Cパターン

那覇港から本土港湾経由で海外へ輸出されている貨物を、直接那覇港からの**輸出**にシフト



シフト後



Dパターン

本土の地方の港湾から長距離で陸送し、本土主要港を経由して海外へ輸出されている貨物を、本土の地方の港湾から那覇港に移入し、海外への**輸出**にシフト



シフト後



《那覇港公共国際コンテナターミナル運営事業》

沖縄振興計画に位置づけられた「民間主導による自立経済の構築」を支援するため、那覇港新港ふ頭地区の9号及び10号ターミナルを一体的に運営可能な能力を有する民間企業に長期貸付、事業者の創意工夫による効率的運営により、国際競争力の向上を図り、国際海上輸送コストの低減や航路誘致による産業立地、雇用拡大を実現することを目的としたプロジェクトです。

那覇港長期構想では、東アジアの中心に位置する優位性を活かし、著しい経済成長を続けるアジアの成長と活力を取り込み、東アジアの中継拠点港(サブハブ)としての展開を目指すこととしてとりまとめているところです。また、港湾施設の整備も進め、ガントリークレーン3基、リーファー電源126口の整備がされております。

2006年1月1日、日本で初めて、完全民間企業(Naha International Container Terminal Incorporation)による運営が開始され、2016年1月1日からは、国内有数の総合物流企業である三井倉庫株式会社が中核企業として経営に参入しました。

新中核企業のこれまで培ってきた豊富な経験・人材と海外ネットワークを最大限活用し、新たな貨物獲得や貨物増加に向けた取り組みを強化しています。

【那覇港公共国際コンテナターミナルの施設概要】

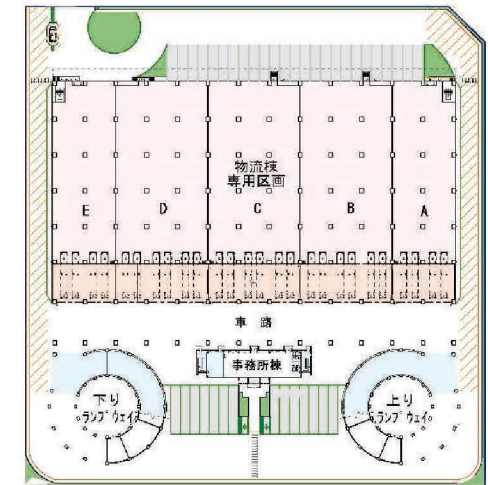
那覇港公共国際コンテナターミナル	No.9 Existing	No.10 Existing	No.11(計画) Planned
供用開始	1997年8月	2006年1月	—
岸壁延長	300m	350m	350m
奥 行	350m	350m	500m
実水深(No.11は計画水深)	14m	15m	15m以上
面 積	210,000㎡		175,000㎡
ガントリークレーン	3基 2号機：40t 16列対応 3号機：40t 18列対応 4号機：40t 18列対応		—
リーファー電源	440V：126口		—
ターミナルオペレーター	那覇国際コンテナターミナル(株) Naha International Container Terminal, Inc. (NICTI)		



《那覇港総合物流センター整備事業》



組成及び役割分担	(株)那覇港総合物流センター	代表企業【1社】	琉球海運(株)(※運営業務実施)																
		構成企業【3社】	(株)ニチレイロジグループ 本社 那覇地域貨物運送協同組合 (株)沖縄日本管財 (※維持管理業務実施)																
		協力企業【8社】	<table><tr><td>3階</td><td>沖縄港運(株)</td><td>マルエー物流(株)</td><td>琉球物流(株)</td><td>ドライ</td></tr><tr><td>2階</td><td>沖縄県黒砂糖協同組合</td><td>(株)沖縄急送</td><td>琉球通運(株)</td><td>常温</td></tr><tr><td>1階</td><td colspan="3">(株)ニチレイ・ロジスティクス九州</td><td>冷凍冷蔵</td></tr></table> ※運営業務：(株)日本プロパティ・ソリューションズ (凡例)				3階	沖縄港運(株)	マルエー物流(株)	琉球物流(株)	ドライ	2階	沖縄県黒砂糖協同組合	(株)沖縄急送	琉球通運(株)	常温	1階	(株)ニチレイ・ロジスティクス九州	
3階	沖縄港運(株)	マルエー物流(株)	琉球物流(株)	ドライ															
2階	沖縄県黒砂糖協同組合	(株)沖縄急送	琉球通運(株)	常温															
1階	(株)ニチレイ・ロジスティクス九州			冷凍冷蔵															

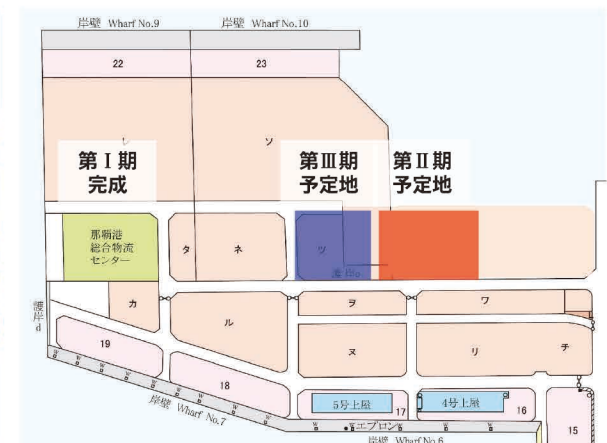


平面図

敷地面積	約26,401㎡
建築面積	約15,370㎡
のべ面積	約45,828㎡
物流棟専用区画面積	各階約10,495㎡ 合計約31,485㎡

那覇港総合物流センターは、本県の生活・産業関連貨物の大部分を占める港湾貨物を取り扱う那覇港において、集貨・創貨を促進することにより取扱貨物の増加を目指し、物流の高度化を図るとともに、流通加工等の新たな価値を生み出す付加価値型産業の集積を図る総合物流施設として2019年5月に開業しました。

現在、那覇港管理組合では、第Ⅱ期・Ⅲ期予定地の早期整備に向けた取組みを行っているところです。



7 国際クルーズ拠点形成

《那覇港発着フライ&クルーズの推進》

那覇港は、国内有数の国際クルーズ客船の寄港地であり、2019年は過去最高の260隻の客船が訪れ寄港回数は全国1位となりましたが、長期化するコロナの影響を受け、2021年・2022年は寄港がありませんでした。

沖縄県が2022年5月に策定した次の10年を見据えた「新たな振興計画」において、クルーズ関連では、「質の高いクルーズ観光の推進」に向け、フライ&クルーズ等の付加価値の高いクルーズ誘致に取り組むことなどが盛り込まれています。

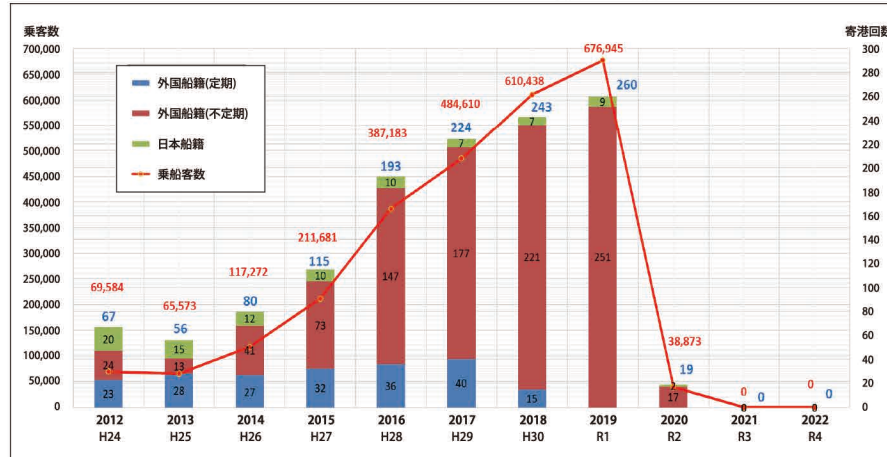
那覇港では、多様なクルーズを迎え入れ、沖縄の魅力を発信する快適な玄関口の形成を目指すため、関係機関等と緊密に連携し、フライ&クルーズやラグジュアリー船等の誘致に向けたポートセールスの展開を図りながら、引き続き、国際クルーズ拠点形成に取り組んでいきます。

《第2クルーズバースの整備》

那覇港ではクルーズ客船の寄港が急増するとともに、クルーズ客船の大型化も急速に進んでおり、その対応が喫緊の課題となっています。

このため、那覇クルーズターミナルや既存施設での受け入れ体制の充実を図るとともに、更なるクルーズ客船の受け入れを推進するため、2016年（平成28年）に港湾計画の一部変更を行い、22万トン級まで対応可能な第2クルーズバースを港湾計画に位置付け、2019年（令和元年）より国と連携しながら官民連携による国際クルーズ拠点の整備を進めており、令和5年2月に暫定供用しています。

那覇港におけるクルーズ客船寄港回数・乗客数 実績



第2クルーズバース 現在の状況（令和4年8月撮影）

8 沖縄県クルーズ船受入那覇・南部地域協議会

《Ⅰ. 背景及び経緯》

- 新型コロナウイルス感染拡大の影響を考慮し、国土交通省は有識者等の意見を踏まえ「クルーズの安全・安心の確保に係る検討・中間とりまとめ」を公表（2020年9月）。
- 同時に関係業界団体策定の船舶及び港湾（ターミナル等）での感染予防対策に関するガイドラインを公表。（国内クルーズ対象の初版2020年9月、現在第8版 2022年11月）
- 県では、国からの事務連絡（留意事項）を踏まえ、寄港受入に際して、衛生主管部局を含む地域の関係機関の合意を得ることを目的に、沖縄県クルーズ船受入協議会を設置（2021年3月）。
- 本県は島嶼県で医療機関が脆弱なため、各地域の実情に応じた受入体制の構築を図る必要があることから、那覇港において、「那覇・南部地域協議会」を設置（2021年3月）。
- 国際クルーズ船の受入に際して、新たにC I Qの関係機関を構成員として加えた（2023年2月）。

《沖縄県クルーズ船受入那覇・南部地域協議会》

【目的】那覇港に寄港する国内クルーズ船受入に関する合意を図る。

【構成員】港湾、医療、搬送、観光、C I Qの関係機関。

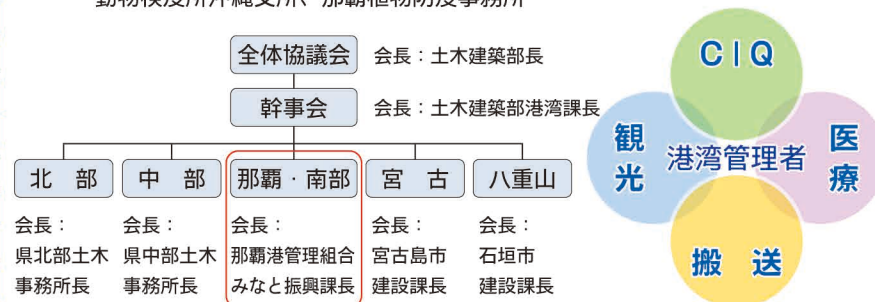
港湾：沖縄総合事務局那覇港湾・空港整備事務所、南部土木事務所、那覇港管理組合

医療：那覇市保健所、南部保健所、県保健医療部感染症医療確保課、南部医療センター・こども医療センター、那覇市医師会

搬送：那覇市消防局、那覇海上保安部、那覇警察署

観光：那覇市経済観光部観光課

CIQ：沖縄地区税関、福岡出入国在留管理局那覇支局、那覇検疫所、動物検疫所沖縄支所、那覇植物防疫事務所



《Ⅱ. 国内クルーズ船の受入再開に向けて》

- 国内クルーズ船の寄港受入に際して、県が指針的役割となる考え方を医療、観光、港湾部局で意見交換等を行い取りまとめた「当面の受入対応」を沖縄県新型コロナウイルス感染症対策本部会議で報告（2022年5月25日）。
- 「当面の受入対応」に則り、2022年6月に平良港（29日）、本部港（30日）へ国内クルーズ船の寄港が2年4カ月ぶりに果たされた。
- 国土交通省監修の下で関係業界団体が策定した船舶及び港湾における感染予防対策に関するガイドラインが2022年7月31日に改訂・公表された。
- このような状況を踏まえて、県が感染症の専門家等と意見交換を重ね「当面の受入対応」を見直した。（2022年11月）。
- 那覇港では2020年3月以降、クルーズ船の寄港が無い状況が続いていたが、2023年1月2日に国内クルーズ船が寄港し、約3年ぶりに受入を再開した。



《Ⅲ. 国際クルーズ船の受入再開に向けて》

- 2022年11月15日、外航クルーズ船社等の業界団体より国際クルーズ運航のためのガイドラインが策定・公表されたことを受け、国土交通大臣が国際クルーズ船の受入再開を表明。
- 国際クルーズ船の受入再開に向け、「第4回那覇・南部地域協議会」を開催。（2023年2月）
- 国際クルーズの再開に伴い、経済の回復が期待される一方で、より一層の感染対策の徹底が求められることから、クルーズ受入にかかる関係機関等と那覇港におけるクルーズ船の安全・安心な受入体制を構築し、国際クルーズ船の寄港回復を目指す。

9 港湾計画の改訂

那覇港管理組合では、令和4年4月に策定した「那覇港長期構想」の道行きとして、10年～15年後に目指す内容を取りまとめた港湾計画を令和5年3月に改訂しました。

「舟楫をもって万国の津梁となす、世界と沖縄・日本全国の人・物・文化を繋ぐ“みなと”」を基本理念とし、那覇港の現状の課題を解消するとともに、那覇港の強み・特性を活かし、アジア・沖縄・日本を繋ぎ、沖縄県のみならず日本全国及びアジアの成長に貢献する拠点港としての発展を目指します。

【那覇港港湾計画の基本理念】

舟楫をもって万国の津梁となす、世界と沖縄・日本全国の人・物・文化を繋ぐ“みなと”

【那覇港の目指す将来像】

<物流・産業>

I アジアのダイナミズムを取り込み、自立型経済の構築を支える国際流通拠点となる“みなと”

<交流・賑わい>

II 世界と沖縄、琉球の歴史・文化を繋ぎ、観光の高付加価値化に導く“みなと”

<安全・安心>

III 沖縄の経済・生活の強靱化を支える“みなと”

<持続可能な開発>

IV 持続可能な発展を実現する“みなと”

【将来像実現に向けた基本戦略】 — 那覇港7つのチャレンジ —

戦略1 国内外航路及び空港の連携や流通加工機能等を活かした「アジアと日本を結ぶ中継拠点港」化による航路網の充実

戦略2 空港との連携や物流・交流・商流の相乗効果による臨空・臨港型産業の集積及び創出

戦略3 多様なクルーズを迎え入れ、沖縄の魅力を発信する快適な玄関口の形成

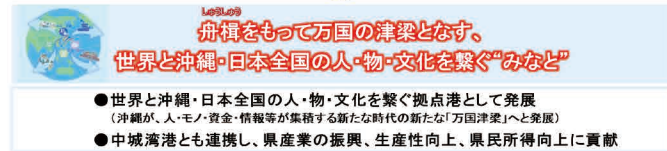
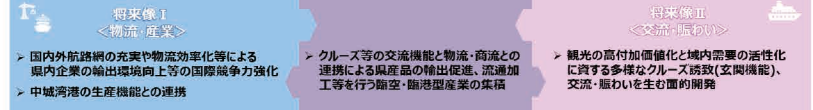
戦略4 万国津梁のロマンを感じる、国内外の人・物・文化等の交流を生むウォーターフロント空間の形成

戦略5 平時及び災害時の安全かつ安定的な港湾利用環境の確保

戦略6 経済活動と豊かな県民生活、自然環境が共生する良好な港湾環境の創出

戦略7 人材と技術を育成する実証フィールドとしての港湾空間の活用

那覇港による沖縄の発展への貢献イメージ



那覇港港湾計画改訂(R5.3)における「港湾空間形成」の主な考え方



港湾空間のゾーニング（空間利用計画）



10 臨港道路交通体系

《臨港道路交通体系》

那覇港では、各ふ頭間の有機的連携や、背後圏あるいは那覇空港への港湾貨物の円滑な輸送の確保のため臨港道路の整備を進めており、物流の効率化を図るとともに国道や県道との連携により、港湾周辺の主要幹線道路の混雑緩和にも寄与することが期待されます。

臨港道路若狭港町線は、那覇港と背後の主要アクセス道である臨港道路港湾1号線及び周辺の都市内道路の渋滞を緩和し、港湾関連交通の円滑化を図ることを目的とした道路です。当臨港道路は、西海岸道路の一部（那覇北道路）として位置づけられており、「那覇北道路・臨港道路若狭港町線」として事業を行っています。



11 万国津梁のロマンあふれる交流のみなとまちづくり

《那覇港みなとまちづくりマスタープラン》

平成21年8月に、明治橋際から新港ふ頭小船溜まりに係る那覇港ウォーターフロント人流ゾーンにおける整備のあり方や活性化の方向性を示した「那覇港みなとまちづくりマスタープラン：万国津梁のロマンあふれる交流のみなとまちづくり」を策定しました。



12 那覇港の保安対策

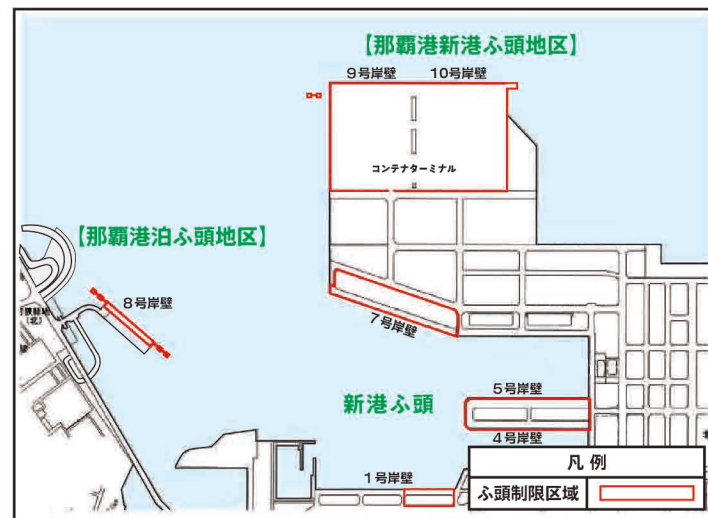
《保安対策の実施》

SOLAS条約改正に伴い「国際航海船舶及び国際港湾施設の保安の確保等に関する法律」が制定され、2004年7月1日に施行されました。

同法律に基づき那覇港では新港ふ頭1号、5号、7号、9号・10号岸壁及び泊ふ頭8号岸壁に制限区域を設け、保安対策を実施しています。

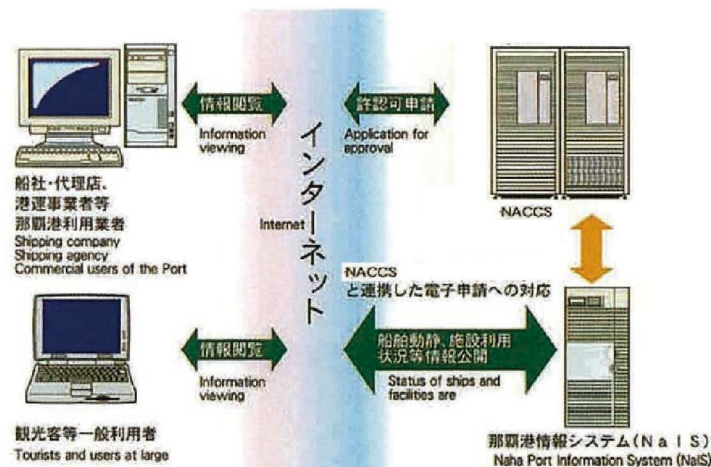
《保安対策の内容》

- ・ 立入制限区域の設定
- ・ 制限区域のフェンス設置、警備員、監視カメラ等による監視
- ・ 制限区域入場の際の目的や身分の確認
- ・ 岸壁前面の制限水域の設定



13 那覇港情報システム

- ・ 那覇ふ頭、新港ふ頭、浦添ふ頭への係留を希望する船舶は、バース会議により係留岸壁、入港時間を決定します。
- ・ バース会議においては、係留を希望する船舶の規模や入出港に係る注意事項等を確認し、岸壁の状況等を踏まえ係留可否を判断しています。
- ・ 那覇港情報システム(2004年より稼働)では、船舶入出港状況、港湾施設使用状況等の港湾施設利用情報などが取得可能となっています。
- ・ 那覇港情報システムは、輸出入港湾関連情報処理センター株式会社(NACCSセンター)にて管理・運営しているNACCSと連携し、シングルウィンドウ対応を行っており、インターネットを利用した港湾施設の許認可申請が可能となっています。



那覇港を入出港する定期航路・不定期航路一覧

2023.03.28 現在

区 分		寄 港 地		船 名 (定期・不定期)	船 種	船 総ト 数	全 長	運航回数	出港曜日から次回入港曜日	船 主	問い合わせ先	接岸 岸壁
東京	※赤字は最終港 ※()寄港地は不定港		※青字は旅客も対応									
	東京	那覇→大阪→東京→大阪→那覇	定期	RORO船	15,816	180	1/週	木→翌週木	近海郵船	098-862-4130	新港7	
		那覇→中城→大阪→東京→大阪→那覇	定期	RORO船	11,687	182	1/週	火→翌週月	琉球海運	098-868-3203	新港5・6	
		那覇→本部→大阪→東京→大阪→那覇	定期	RORO船	11,687	182	1/週	土→翌週土	琉球海運	098-868-3203	新港6・7	
		那覇→志布志→油津→東京→(名古屋)→油津→那覇	定期	RORO船	10,034	169	3/2週	火→木、木→日、日→翌週火	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7	
	名古屋	那覇→志布志→油津→東京→(名古屋)→油津→那覇	定期	RORO船	13,631	191	3/2週	(2隻で運行調整)	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7	
		那覇→名古屋→豊橋→愛知→一鹿児島→那覇	不定期	自動車運搬船	11,573	165	1/4日	水→日	フジトランスコーポレーション	098-861-1566	新港5・6・7	
	大阪	那覇→大阪→那覇	定期	RORO船	7,756	145	1/週	火→翌週火	鹿兒島荷役海陸運輸	098-876-3300	浦添3	
		那覇→大阪→那覇	定期	一般貨物船	1,682	117	3/2週	月→木、木→土、土→翌週月	丸三海運	098-942-5260	浦添7	
		那覇→大阪→那覇	定期	一般貨物船	1,594	117	3/2週	(2隻で運行調整)	丸三海運	098-942-5260	浦添7	
那覇→大阪→那覇		定期	一般貨物船	749	86	1/週	月→金	大阪旭海運	098-867-1314	新港3		
那覇→大阪→那覇		定期	RORO船	7,756	145	1/週	火→翌週火	鹿兒島荷役海陸運輸	098-876-3300	浦添3		
那覇→大阪→那覇		定期	一般貨物船	1,682	117	3/2週	月→木、木→土、土→翌週月	丸三海運	098-942-5260	浦添7		
神戸	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	瀬戸内	那覇→呉→広島→三島川之江→愛媛→高松→香川→新居浜→愛媛→那覇	定期	一般貨物船	498	76	1/週	月→翌週月	南日本汽船	098-876-3300	浦添3	
		那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7	
	北九州	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7	
		那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7	
		那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7	
		那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7	
		那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7	
		那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7	
博 多	那覇→伊予三島→愛媛→博多→那覇	定期	一般貨物船	1,445	99	3/2週	月→木、木→土、土→翌週月	丸三海運	098-942-5260	浦添4・5		
	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
鹿 児 島	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
先 島	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
周 辺 離 島	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
北 米	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
中 国	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
東 南 ア ジ ア	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
台 湾	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→一瀬→志布志→大阪→志布志→名瀬→那覇	定期	RORO船	10,758	160	1/週	木→翌週月	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		
	那覇→志布志→大阪→神戸→大阪→志布志→那覇	定期	RORO船	10,034	169	1/週	月→金	マルエーフェリー	098-861-1881	新港5・7		

15 港湾関係官公署及び諸団体

官公署

名 称	所 在 地	電 話 番 号
内閣府沖縄総合事務局運輸部	那覇市おもろまち2丁目1番1号	(098)866-0031(代)
“ 開発建設部	那覇第2地方合同庁舎2号館	“
“ 那覇港湾・空港整備事務所	“ 港町2丁目6-11	(098)867-3710(代)
国土交通省第十一管区海上保安本部	“ 港町2丁目11-1	(098)867-0118(代)
“ 那覇海上保安部	“ 港町4丁目6-5	(098)951-0118(代)
“ 沖縄気象台	“ 樋川1丁目15-15-5F	(098)833-4281
“ 沖縄船員地方労働委員会事務局	“ おもろまち2丁目1-1-4F	(098)868-0570
“ 門司地方海難審判庁那覇支部	“ 港町2丁目11-1-8F	(098)868-9334
法務省福岡入国管理局那覇支局	“ 樋川1丁目15-15	(098)832-4185
財務省沖縄地区税関	“ 壺川3丁目2-6 壺川ビル3F	(098)996-5506
厚生労働省那覇検疫所	“ 港町2丁目11-1	(098)868-8037
農林水産省那覇植物防疫事務所	“ “	(098)868-0715
“ 動物検疫所沖縄支所	“ “	(098)861-4370
沖縄県土木建築部港湾課	“ 泉崎1丁目2-2	(098)866-2395
“ 環境部環境政策課	“ “	(098)866-2183
“ 農林水産部水産課	“ “	(098)866-2300
“ 農林水産部漁港漁場課	“ “	(098)866-2305
那覇市都市みらい部都市計画課	那覇市泉崎1丁目1-1-9F	(098)951-3246
浦添市企画部西部開発局西海岸開発課	浦添市安波茶1丁目1-1	(098)876-1234(代)
宮古島市建設部港湾課	宮古島市平良字下里108-11	(0980)72-4876
石垣市建設部港湾課	石垣市浜崎町3丁目4番地	(0980)82-4046

諸団体

名 称	所 在 地	電 話 番 号
(公社)沖縄海事広報協会	那覇市泊3丁目1-8-2F	(098)863-4604
(一財)沖縄観光コンベンションビューロー	“ 小禄1831-1	(098)859-6123
沖縄県教育庁実習船運営事務所	糸満市西崎1-1-1	(098)992-0139
(一社)沖縄県漁業無線協会	“ 西崎1丁目4-11	(098)840-3566
沖縄県港湾協会	那覇市泉崎1丁目2-2	(098)862-1526
(特例社)沖縄県貿易協会	“ 久米2丁目2-10	(098)866-9183
(一社)沖縄県木材協会	“ “	(098)868-3656
(一社)沖縄港運協会	“ 港町2丁目12-22	(098)868-5421
(一財)沖縄港湾福利厚生協会	“ “	(098)862-2210
(一財)沖縄船員厚生協会	“ 前島3丁目25-50	(098)868-2784
沖縄植物検疫協会	浦添市伊奈武瀬1-11-1	(098)868-5842
(一社)沖縄旅客船協会	那覇市泊3丁目1-8	(098)868-4449
(公財)海上保安協会沖縄地方本部	“ 港町2-12-22	(098)868-6616
(一社)全沖縄検数協会	“ 港町2丁目12-18	(098)861-2331
全日本港湾労働組合沖縄地方本部	“ 通堂町4-22	(098)868-3420
全日本海員組合沖縄支部	“ 若狹3丁目4-1	(098)868-1884
泊ふ頭開発株式会社	“ 前島3丁目25-1	(098)861-3341
那覇市沿岸漁業協同組合	“ 港町3丁目1-17	(098)861-2707
(一社)那覇市観光協会	“ 牧志3丁目2-10-3F	(098)862-1442
浦添市観光協会	浦添市勢理客4丁目13-1-4F	(098)874-0415
那覇市観光ホテル旅館事業協同組合	那覇市通堂町2-1	(098)861-4166
那覇地区漁業協同組合	“ 港町1丁目1-9	(098)868-5472
那覇水先区水先人会	“ 西2丁目1-1-3F	(098)868-1613
(一社)日本海事検定協会沖縄事務所	“ 港町2丁目6-18-6F	(098)862-2200
日本小型船舶検査機構沖縄支部	“ 泊3丁目1-8	(098)863-7002
(株)日本船舶職員養成協会西日本沖縄事務所	“ “	(098)868-3400
(公社)琉球水難救済会	“ 泊3丁目1-6	(098)868-5940
NPO法人ナハ・シー・パラダイス協議会	“ 西1丁目19-1	(098)988-4122
波の上のみそら公園管理事務所	“ 辻3丁目10番12号	(098)863-7300

船舶・荷役関係 (50音順)

名 称	所 在 地	電 話 番 号
粟田村船舶運航事務所	那覇市前島3丁目25-1-1F	(098)862-5553
アジア海洋沖縄(株)	“ 泊3丁目1-6	(098)868-5914
(有)ウエストマリン	“ 通堂町2-1	(098)866-0489
エキスチック・エビセンター(株)	浦添市勢理客4丁目17-11	(098)870-0680
(株)OTK	那覇市港町2丁目16-1	(098)862-0021
(株)大阪旭海運沖縄出張所	“ 曙2丁目26-1	(098)862-7483
ラインボートエクスプレス	“ 安謝260-2-2F	(098)868-3159
沖縄海陸物流(株)	“ 港町1丁目13-13	(098)860-9000
(株)沖縄急送	浦添市西洲2丁目6-4	(098)873-0910
沖縄港運(株)	那覇市西2丁目1-1-1F	(098)868-4151
(有)沖縄国際海運 那覇支店	“ 港町1丁目207(国際CT内)	(098)869-6618
沖縄サニタリー(株)	“ 西2丁目13-15-1F	(098)868-8458
(有)沖縄ジップスエージェンシー	“ 通堂町2-1-2F	(098)866-7890
沖縄砂利採取事業協同組合	宜野湾市宇字地泊668	(098)890-2904
沖縄第一倉庫(株)	那覇市西2丁目26-18	(098)868-4808
沖縄荷役サービス(株)	“ 港町1-16-20	(098)918-0006
(株)沖縄ボートサービス	“ 港町1丁目2-2	(098)864-5888
沖縄ロジテム株式会社	“ 港町2丁目16-10	(098)860-1946
海邦港運(株)	“ 港町2丁目6-18-7F	(098)861-4153
海洋 SHIPPING(株)	“ 港町2丁目16-1-6F	(098)864-2831
(株)ギマ石油	“ 泊3-1-8	(098)863-0036
久米商船(株)	“ 前島3丁目16-9	(098)868-2686
座間味村役場船舶課那覇事務所	“ 前島3丁目25-1-1F	(098)868-4567
(株)第一港運	沖縄県浦添市西洲2-22	(098)917-5477
大共港運(株)	那覇市西2丁目20-17	(098)868-5345
大東海運(株)	“ 前島3丁目25-5 1F	(098)861-0515
東亜運輸(株)	“ 港町3丁目7-50	(098)868-0231
渡嘉敷村役場那覇連絡事務所	“ 前島3丁目25-1-1F	(098)868-7541
トランスネット沖縄(株)	“ 通堂町2-1	(098)868-9598
ナカム興業(株)	“ 通堂町5-5	(098)868-6902
(株)那覇港総合物流センター	“ 港町1丁目26番1号	(098)860-2020
那覇国際コンテナターミナル(株)	“ 港町1丁目27-1	(098)867-5931
那覇船舶給水(資)	“ 識名3丁目15-13	(098)868-8247
(株)那覇タグサービス	“ 西2丁目1-1	(098)868-4727
那覇埠頭倉庫(株)	“ 西2丁目1-27	(098)868-4316
南西海運(株)	“ 曙2-24-13	(098)868-1848
野村海事事務所	“ 前島2丁目21-13-11F	(098)861-0057
マリナ SHIPPING ジャパン(株) 沖縄駐在事務所	那覇市港町2丁目16-1-3F	(098)868-8088
マリックスライン(株) 沖縄営業所	那覇市通堂町2-1	(098)862-8774
(株)マリン観光開発	那覇市泊3-14-1	(098)869-2241
マルエーフェリー(株)	“ 通堂町2-1	(098)868-7727
マルエー物流(株)	“ 通堂町2-1	(098)861-1884
丸三海運(株) 沖縄営業所	浦添市西洲2丁目24(2号上屋)	(098)942-5260
南日本汽船(株)	浦添市西洲2丁目4-3	(098)876-3300
(有)陸通	中頭郡北谷町字宮城1番地782 LM美浜北	(098)936-0295
琉球海運(株)	那覇市西1丁目24-11-3F	(098)868-8162
琉球港運(株)	浦添市西洲2丁目15	(098)871-3011
琉球物流(株)	那覇市港町2丁目17-13	(098)861-4700
(株)琉翔	宜野湾市宇字地泊668	(098)942-2288
湧川運輸(株)	那覇市西1丁目24-11-2F	(098)868-0896